

旅する男の失意と孤独

あふれる想いと熱い悲しみの涙

冬の旅

岩渕嘉瑩

Yoshiaki Iwabuchi TENOR RECITAL

喜寿記念 テノールリサイタル

シューベルト歌曲集

ヴィルヘルム・ミュラーの詩による連作歌曲集

F.Schubert: Winterreise Op.89 D.911

全24曲／原語上演

Erste Abteilung	I 部
I. Gute Nacht	おやすみ
II. Die Wetterfahne	風見の旗
III. Gefrorne Tränen	凍った涙
IV. Erstarrung	氷結
V. Der Lindenbaum	菩提樹
VI. Wasserflut (Fis moll)	あふれる涙
VII. Auf dem Flusse	川の上で
VIII. Rückblick	回顧
IX. Irrlicht	鬼火
X. Rast (D moll)	休息
XI. Frühlingstraum	春の夢
XII. Einsamkeit (D moll)	孤独
Zweite Abteilung	II 部
XIII. Die Post	郵便馬車
XIV. Der greise Kopf	白髪頭
XV. Die Krähe	からす
XVI. Letzte Hoffnung	最後の望み
XVII. Im Dorfe	村にて
XVIII. Der stürmische Morgen	嵐の朝
XIX. Täuschung	幻覚
XX. Der Wegweiser	道しるべ
XXI. Das Wirtshaus	宿屋
XXII. Mut (A moll)	勇気
XXIII. Die Nebensonnen	幻の太陽
XXIV. Der Leiermann (H moll)	手琴弾きの翁

シューベルトは冬の旅で、5曲初版と、のちの版で調子記号を変えています。今回は5曲全てを初版のキーで歌います。



渕上千里・ピアノ

Chisato FUCHIGAMI

2018年1月21日(日) 13:30開場 / 14:00開演

颯 HAKUJU HALL (ハクジュホール) 全自由席 3,500円

後援・マネジメント：  公益財団法人 東京二期会

チケット取扱・お問合せ：二期会チケットセンター 03-3796-1831

岩 渕 嘉 瑩

喜寿記念 テノールリサイタル

Yoshiaki Iwabuchi TENOR RECITAL



岩 渕 嘉 瑩 いわぶち よしあき ● テノール

北海道出身。1964年東京芸術大学声楽科卒業。藤村晃一、鷺崎良三、飯山恵巴子、日原美智子、矢田部勤吉、R.リッチ、L.フィッシャー、F.マテウッチ、E.シュワルツコップの諸氏に師事。国立音楽大学オペラ研究室を経て、東京室内歌劇場、二期会、日本創作オペラ協会、長門美保歌劇団等で数多くのオペラやコンサートに出演。1973年ザルツブルグ・モーツァルテウム夏期講習会受講（リートをE.ウェルヴァ。オペラをA.パウルミュラー他の諸氏に師事）。1977～83年国立音楽大学音楽研究所にて海老沢敏氏のもと、モーツァルト新全集による歌曲とアリアの歌唱研究。またG.カッチーニのLe Nuove Musicheを中心にイタリア古典歌曲の歌唱法を高野紀子氏のもとで学ぶ。1983年東京・大阪・草津でのE.シュワルツコップ・リートマスタークラス公開講座受講。1984～85年ドイツ・ミュンヘンに留学（国立音楽大学海外特別派遣研究員）。ミュンヘンではオラトリオをL.フィッシャーに。リートとオペラアリアをスイス・チューリッヒ在住のE.シュワルツコップのもとに通い学ぶ。留学中にワイマールのリスト音楽院講習会受講。フランクフルト

のアルテオペラ主催シュワルツコップ・リート・マスタークラス公開講座、モーツァルテウム冬のシュワルツコップ・リート講座をそれぞれ受講する。ミュンヘン留学中コンサートに3回行った他キリスト教会でも度々ソロ出演する。1985年6月コルト・ガーベンのピアノ伴奏でドイツ歌曲による帰国記念リサイタルを開催。1994年には小林道夫氏のフォルテピアノによるシューベルト「美しき水車小屋の娘」でリサイタルを行い、以後山基ハウジング株式会社の主催により小林道夫氏と共にシューベルト歌曲連続演奏会を行い、音楽雑誌など各方面より高い評価を受ける。2004年「ヴィルヘルム・マイスターの歌曲」演奏会（お話：檜山哲彦氏）演奏会（国立音楽大学音楽研究所主催）に出演。以後二期会ドイツ歌曲研究会コンサート、二期会駅伝コンサート、カール・レーヴェガラコンサートに出演。2014年10月、ドイツ歌曲によるリサイタル（ピアノ 渕上千里氏）、'15年11月、日本歌曲とドイツ歌曲によるリサイタル（ピアノ 渕上千里氏）、'17年7月16日、日本歌曲とドイツ歌曲によるリサイタル（向河原教会主催 ピアノ 渕上千里氏）。'17年7月23日、二期会研究会駅伝コンサート一押しコーナーで、シューベルトの『魔王』を歌う。'17年10月、二期会ドイツ歌曲研究会「ドイツ歌曲の夕べ」に出演。国立音楽大学名誉教授。二期会会員、カール・レーヴェ協会会員、(財)東京オペラアーツ評議員、TBS子ども音楽コンクール審査員、Neue Klang 主宰。



渕 上 千 里 ふちがみ ちさと ● ピアノ

国立音楽大学器楽学科ピアノ専攻卒業。高尾茂治、土屋律子両氏に師事。1985年、ウィーン夏季セミナーに参加。アレクサンダー・イェンナー氏に師事。同年、第1回日本モーツァルト音楽コンクール第3位入賞。フランス、ウィルクローゼ音楽アカデミーの給費生としてダルトン・ボールドウィンマスタークラス修了。その後、アンサンブルピアニストとして活動し、アメリカ、ロシア、ハンガリー等海外公演にも同行する。また田島好一、出口正子、澤畑恵美、ティオドティア・ハルトマンら多数の歌手との共演や、ソロリサイタルを開催。奏楽堂日本歌曲コンクール優秀共演者賞受賞。現在、声楽、合唱、アンサンブルでのコンサートや、放送等多方面で活発な演奏活動を行なう。東京室内歌劇場ピアニスト。国立音楽大学附属中学・高等学校講師。JCDA日本合唱指揮者協会会員。

■ HAKUJU HALL

ハクジュホール

〒151-0053 東京都渋谷区富ヶ谷1-37-5
(株)白寿生科学研究所本社ビル7F

千代田線代々木公園駅 出口1 より 徒歩5分
小田急線代々木八幡駅 南口 より 徒歩5分

